

# The 4th International Symposium on Slow Dynamics in Complex Systems --- Keep going Tohoku ---

December 2-7, 2012  
Katahira Campus, Tohoku University, Sendai, Japan

平成24年12月2日から12月7日に、The 4th International Symposium on Slow Dynamics in Complex Systems (略称SDCS2012)が東北大学片平キャンパスにて東北大学グローバルCOEの共催のもと開催されました。

本シンポジウムの主なテーマは下記の通りです。

(1) Glass transition, (2) Complex fluids, (3) Polymer Dynamics, (4) Biological systems,  
(5) Other Related Topics, and (6) Bulk Metallic Glasses

本シンポジウムは1991年より続くスローダイナミクス国際会議であり、主な目的は、ガラス転移を研究する国際的機関より実験、理論および計算機の科学者が一同に会し、最近の研究成果の議論の場を提供することです。海外22カ国から80名および日本国内から82名が参加し、内35名が招待講演(C. A. Angell先生、P. Pincus先生、H. E. Stanley先生他)、49名が口頭発表、68名がポスター発表を行いました。

本シンポジウムは、東北地方の一刻も早い復興を願い開催されました。2011年3月11日の震災直後、沢山の外国人訪問者が日本を離れた事は非常に残念な事でしたが、本シンポジウムを通し外国人研究者へ復興の兆しを示す良い機会になったと思います。

本シンポジウムは、各国の研究者との関係をより広め又深める事において多大の成功を収めました。この会議の成功を機に、若手研究者が研究をリードする科学者と関係を深める機会になればと思います。



The 4th International Symposium on Slow Dynamics in Complex Systems  
--- Keep Going Tohoku (Hope & Love) ---  
December 2-7, 2012 Sendai, Japan